

2015年  
入試用

## 学校説明会レポート



市進

# 昭和学院秀英中学校・高等学校

日時 2014年 6月27日(金) 10時30分~11時45分  
所在地 千葉市  
会場 小講堂  
対象 塾  
出席者数 約100名  
配付資料 学校案内 説明会資料 生徒募集要項ダイジェスト版 ポスター  
など

## 説明会の概要

### 学校紹介ビデオ 10:30~10:45

- 卒業生と保護者の昭和秀英を紹介するコメント。
- 朝読書、理科実験・英会話などの授業、作文教育などのようす。
- 進路イベント、体育祭・文化祭・林間学校・海外研修などの紹介。

### あいさつ 山崎校長 10:45~11:10

- 「どうやって進学実績を伸ばしているのですが?」とよく質問されます。「一言では言えませんが、生徒の学力を伸ばす特効薬はありません。当たり前のことを当たり前、地道にやっています」と答えています。
- 本校が大切にしている三つの柱は、①質の高い授業 ②思いやりを育む行事などの活動 ③進路指導の徹底です。
  - ①質の高い授業を維持するために、先生方が切磋琢磨できる環境をつくり、転勤のない私学の中でも、井の中の蛙にならないように努力しています。具体的には、どの教科でも研究授業を年2回行い、授業を公開して互いに研究しあうほか、主要5教科の教科研究会を週1回開き、指導方法や大学入試問題を検討しています。また、教員対象の外部の研修会へ積極的に参加するようにしています。教材を研究し、指導技術を高め、生徒の学力をきちんとつかむことで生徒の力を伸ばせると考えています。先生の見えない努力の積み重ねが、生徒の見える学力に繋がっていくと思っています。

- ②学校行事や部活動は、生徒を人として成長させる場と考えています。毎年同じ行事を行います。生徒の何を伸ばしたいのか、その意味や目的を再確認して行うことが大事だと考えています。感受性の強い時期になるべく多くの体験をさせたいと思い、年1回の文化講演会では各界で活躍している方々の話を聞きます。また、年2回の音楽鑑賞会のほか、歌舞伎や文楽・能などの伝統文化の鑑賞も行っています。
- ③進路指導のシラバスを作成し、発達段階に応じた指導を行っています。進路先については最終的には自分が決めなさい、というスタンスをとっています。成績がいいからこの学校を受けなさいというのではなく、本人の希望を重視し、自主性に任せています。
- 本校の特色を挙げるとすれば、次の3点です。
  - ①特進クラスや習熟度別授業は設けていないことです。それは、本校では他校の特進クラスと同レベルの授業を行っているからです。ただし、放課後の補習では基礎や発展など習熟度別のものが用意されています。
  - ②難関大への現役合格率が高いことです。2014年4月13日付の週刊誌のランキングで「ここ10年間で難関大合格者を激増させた学校」に入りました。
  - ③読書を奨励し、作文教育に力を入れています。優秀な読書感想文は文集「アシカビ」に掲載されます。

## 本校の教育について

本村先生 11:10~11:30

- 学校としての目標は変えていないのですが、ここ10年間で大学合格実績が向上したのは、生徒たちが目標を共有して、教師の熱意に応えてくれるようになったからだと思います。
- 英語では、言葉として使える英語の習得を目指しています。英単語の習得には力を入れていて、覚えられない場合は放課後に残してでも覚えさせています。中学2年生で英検3級取得を目指し、中学3年生・高校1年生ではTOEIC Bridgeを、高校2・3年生ではTOEICを全員が受験します。
- 数学では、ただ公式を使って問題を解くというのではなく、本質を理解させることを重視した授業を行っています。高校の学習内容を、内進生は高校2年生までに終了し、高入生は高校2年生でほぼ終了します。
- 国語では、書くことに力を入れ、中間・期末テストに作文を取り入れています。最初は大変でも、次第に慣れてきます。古典では内容として先取り授業を行っています。2月に実施される百人一首大会は、古典に興味を持つ良い機会となっています。
- 質問に来る生徒が多く、職員室の前にはホワイトボードを置いて生徒の質問に答えられるようにしています。図書館は夜8時まで開いていて、生徒たちが自習できるようになっています。

## 入試について

宮間先生 11:30~11:45

- 【変更点】 中学入試→（なし）
- 中学入試では、日程や募集定員、入試問題の難易度など、2014年と変更ありません。募集定員は、1回35名、2回105名、3回約20名で、どの回も同じレベルの問題を出題します。調査書は、通知表のコピーと、担任の先生に書いてもらったものとありますが、どちらを重視するということはありません。成績も見ますが、欠席の理由なども見ます。
- 高校入試では、中学からの内進生（160名）を含めて240名が定員です。県から指導がありますが、40名程度増えて、高入生は3クラス編成になるのではないかと考えています。そのほか受験形態などは、2014年と変更ありません。
- 内進生と高入生の学力差はありますか？とよく聞かれますが、大学進学実績を見ると大きく差はないと言えます。高校入試でよく勉強した生徒が入学してくるからでしょう。

## 説明会の雰囲気・印象

- 校長先生が学校の方針や目標を細かい点まで話され、秀英のぶれないしっかりとした教育が伝わってきました。

## 学校周辺の環境

- 幕張新都心の中でも、緑の多い文教地区に位置しています。

## 交通

- JR 総武線 幕張駅から 16分  
京成千葉線 京成幕張駅から 16分  
JR 京葉線 海浜幕張駅から 14分